

刊行によせて

神奈川大学日本常民文化研究所は、戦後間もなく行われた漁業制度資料調査による史・資料 25 万点を含む膨大な資料を所蔵し、また民具研究を中心に長年にわたり「常民」、すなわち庶民の生活文化に関する多方面の調査・研究を行ってきました。その実績が評価され文部科学省の 21 世紀 COE プログラムに採択され、「人類文化研究のための非文字資料の体系化」（2003～2007 年度）の拠点となり、その後、事業は同研究所に付置された非文字資料研究センターに引き継がれています。さらに、2009 年度には国際常民文化研究機構として文部科学省から共同研究拠点に認定され、5 年度にわたる事業を推進することになりました（「平成 21 年度人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業」、現「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」）。

機構設立の目的の一つは、日本常民文化研究所の創設者・澁澤敬三（1896～1963）の「ハーモニアス・デヴェロップメント」精神を受け継ぎ、国内・外の研究者コミュニティに広く「常民文化」研究の史・資料と場・機会を提供し、その学際的・国際的展開をはかり、研究分野を拡大、深化させることにあります。そのために、当該学界・研究者コミュニティの意見の反映を諮り学外の研究者が過半数を占める運営委員会を組織し、その論議のもとに、5 つの研究分野、1. 海域・海民史の総合的研究 2. 民具資料の文化資源化 3. 非文字資料（図像・身体技法・景観）の体系化 4. 映像資料の文化資源化 5. 常民文化資料共有化システムの開発 を設定し、応募条件をホームページ上に公開するなど広く年度ごとに公募を呼びかけ、プロジェクト型共同研究を進めることにしました。その結果、上記の 5 研究分野に応じ下記の 8 課題、

- 1-1 漁場利用の比較研究（研究代表者 田和 正孝）
- 1-2 日本列島周辺海域における水産史に関する総合的研究（研究代表者 伊藤 康宏）
- 1-3 環太平洋海域における伝統的造船技術の比較研究（研究代表者 後藤 明）
- 2-1 民具の名称に関する基礎的研究（研究代表者 神野 善治）
- 2-2 東アジアの民具・物質文化からみた比較文化史（研究代表者 角南 聡一郎）
- 3 アジア祭祀芸能の比較研究（研究代表者 野村 伸一）
- 4 アチックフィルム・写真にみるモノ・身体・表象（研究代表者 高城 玲）
- 5 第二次大戦中および占領期の民族学・文化人類学（研究代表者 泉水 英計）

が設定され、80 人余の共同研究者がつどうことになりました。研究代表者には神奈川大学以外に所属する最適任者が選任されましたが、4 と 5 は、日本常民文化研究所が所蔵する資料を直接扱い、諸権利関係も存在するため神奈川大学の教員が任じることになりました。

本書は、そのうちの、「日本列島周辺海域における水産史に関する総合的研究」（研究代表者 伊藤 康宏）班の研究成果の報告書となります。

水産史研究会を 2007 年から年一回開催し、研究者同士の情報交換・交流をはかってきた通称・伊藤班はこれらの研究成果を踏まえ、機構でのグループ結成を機に研究の連携・ネットワークの強化をはかると共に、日本列島周辺海域における「魚と人の関わり」に関して歴史的・地理的・民俗的特質を海域の視点から総合的に解明することを課題としてきました。ここでの「水産史」は、魚と人との関わりを歴史的、民俗文化的に総合的に捉え、いわゆる「魚と人の関係史」として、漁業

史よりも幅広い視点で捉える概念として採用されました。

そのために、

1. 水産史に関する研究ネットワークの構築と情報発信
2. 神奈川大学日本常民文化研究所他の漁業制度資料等を使った各海域・時代の研究
3. 各海域・時代の水産史的特質（魚と人との関わり）の総合的解明 を班の活動方針として設定し、

3. に関する具体的な研究課題として、i. 親潮・リマン海流域における水産史的特質の解明（北方海域を中心に） ii. 対馬海流域における水産史的特質の解明（日本海域・東シナ海を中心に） iii. 黒潮・内海における水産史的特質の解明（太平洋・瀬戸内海域を中心に） iv. 日本列島周辺海域における水産史的特質の学際的解明（東アジア海域を中心に）を立て、調査研究を進めてこられました。現地調査、それに関連した地道な史・資料の読み込みの成果が、本書に具体的な形でまとめられました。水産史における新たな課題・視角・方法を提示したものとして斯界に大きな貢献をなしたといえます。

限られた調査研究条件のもとでこのような労作・力作ものにされた執筆者の諸氏にこの場を借りて改めて謝意を表したいと思います。

2013年3月吉日

神奈川大学日本常民文化研究所長
国際常民文化研究機構運営委員長

佐野 賢治